

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-4	安全で快適な生活環境を形成します
基本計画(施策)	3-4-2	・犯罪や災害から地域を守る体制づくりと消費者の安全確保

主管課・係	課 住民生活課	係 消防交通係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民の防災意識が高揚し、日常的に災害へ備える体制ができる。 ②町民の交通安全・防犯に対する意識が高まり、社会的弱者への配慮もなされる。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①町民の生命・財産を災害から守る体制づくりを図ること。 ②交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない町を目指すこと。 ③関係機関との連携を図り、犯罪の抑制や消費者保護のための対策を推進し、安全に安心して生活できる町にすること。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 交通死亡事故件数</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>B 火災発生件数</td> <td>件</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>C 各集落自主防災組織</td> <td>件</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>54</td> <td>60</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>D なりすまし詐欺事件数</td> <td>件</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 交通死亡事故件数	件	1	0	0	0	0	B 火災発生件数	件	12	0	6	0	0	C 各集落自主防災組織	件	54	60	54	60	72	D なりすまし詐欺事件数	件	3	0	0	0	0	
			単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 交通死亡事故件数	件	1	0	0	0	0																																			
B 火災発生件数	件	12	0	6	0	0																																			
C 各集落自主防災組織	件	54	60	54	60	72																																			
D なりすまし詐欺事件数	件	3	0	0	0	0																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ① 大きく上回った</td> <td>各期の交通安全啓発により、交通死亡事故件数を0にすることができた。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>引き続き関係機関との連携を常に図り、交通安全啓発活動に取り組む。</td> </tr> <tr> <td>B ② 上回った</td> <td>夜警などでの啓発や、防災行政無線による注意喚起により、昨年度より件数が少なくなった。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>引き続き関係機関との連携を常に図り、夜警及び火災予防活動に取り組む。</td> </tr> <tr> <td>C ④ 下回った</td> <td>新たに取り組む地区がなかった。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>出前講座等の活用や、集落応援交付金事業と連携し、取り組みを行っていない地区に対し、防災意識の向上を図る。</td> </tr> <tr> <td>D ① 大きく上回った</td> <td>注意喚起の防災行政無線等で町民の意識が高まった。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>引き続き関係機関との連携を常に図り、啓発活動に取り組む。</td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ① 大きく上回った	各期の交通安全啓発により、交通死亡事故件数を0にすることができた。	③ 取組改善で達成可能	引き続き関係機関との連携を常に図り、交通安全啓発活動に取り組む。	B ② 上回った	夜警などでの啓発や、防災行政無線による注意喚起により、昨年度より件数が少なくなった。	③ 取組改善で達成可能	引き続き関係機関との連携を常に図り、夜警及び火災予防活動に取り組む。	C ④ 下回った	新たに取り組む地区がなかった。	③ 取組改善で達成可能	出前講座等の活用や、集落応援交付金事業と連携し、取り組みを行っていない地区に対し、防災意識の向上を図る。	D ① 大きく上回った	注意喚起の防災行政無線等で町民の意識が高まった。	③ 取組改善で達成可能	引き続き関係機関との連携を常に図り、啓発活動に取り組む。	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ① 大きく上回った	各期の交通安全啓発により、交通死亡事故件数を0にすることができた。	③ 取組改善で達成可能	引き続き関係機関との連携を常に図り、交通安全啓発活動に取り組む。																																						
B ② 上回った	夜警などでの啓発や、防災行政無線による注意喚起により、昨年度より件数が少なくなった。	③ 取組改善で達成可能	引き続き関係機関との連携を常に図り、夜警及び火災予防活動に取り組む。																																						
C ④ 下回った	新たに取り組む地区がなかった。	③ 取組改善で達成可能	出前講座等の活用や、集落応援交付金事業と連携し、取り組みを行っていない地区に対し、防災意識の向上を図る。																																						
D ① 大きく上回った	注意喚起の防災行政無線等で町民の意識が高まった。	③ 取組改善で達成可能	引き続き関係機関との連携を常に図り、啓発活動に取り組む。																																						
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練の実施や、緊急地震速報訓練放送に合わせて、各行政区に対し、防災訓練の実施について呼び掛けた。 ・年間を通じた季節ごとの交通安全啓発活動や、各地域での交通安全テント村や交通安全パレードを実施した。 ・消防団による4～5月の夜警や月1回の夜警を行う等の火災予防活動や、防災行政無線による注意喚起放送を実施した。 ・振り込め詐欺等の注意喚起として、警察と連携し、防災行政無線による啓発活動を実施した。 																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年のように全国各地で自然災害が発生しており、本町においてもH23新潟・福島豪雨、H27関東・東北豪雨を経験しているため、各地区における防災意識は高まっていると思われる。 																																								

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線を活用し、地区ごとに防災訓練を実施するなど、防災への意識が高まった。 ・交通死亡事故を0にすることができた。 ・なりすまし詐欺についても、町内被害を0に抑えることができた。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何ですか？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区ごとに防災意識に差があり、防災訓練等に積極的な地区とそうではない地区とに分かれてしまう。地区役員だけの取り組みでは限界もあり、例えば集落担当職員等による働き掛けも必要と感じる。 ・人口減少や高齢化により、これまで地域に密着し活動してきた各交通安全団体の存続が危ぶまれる。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>安全で快適な生活環境の形成は必要不可欠であり、地域の実情にあわせた取り組みを今後も実施していく。 町の地域防災計画をできるだけ町民に周知・理解を求めていく。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町民の意識を更に高揚させ、地域のコミュニケーションを充実させる。</td> <td>町民が参加しやすい取り組みの機会を増やしていく。</td> </tr> <tr> <td>自主防災組織の出前講座や地域での防災訓練を実施する。</td> <td>集落担当職員との連携を図り、地域との関わりを強化していく。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	町民の意識を更に高揚させ、地域のコミュニケーションを充実させる。	町民が参加しやすい取り組みの機会を増やしていく。	自主防災組織の出前講座や地域での防災訓練を実施する。	集落担当職員との連携を図り、地域との関わりを強化していく。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
町民の意識を更に高揚させ、地域のコミュニケーションを充実させる。	町民が参加しやすい取り組みの機会を増やしていく。										
自主防災組織の出前講座や地域での防災訓練を実施する。	集落担当職員との連携を図り、地域との関わりを強化していく。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	消防施設等更新事業	住民生活課	目的	各支団において、消防ポンプ積載車格納庫及び消防屯所を更新し、消防団員の拠点施設の確保と消防力の強化を図る。				
			概要	消防団各部の消防屯所等を計画的かつ効率的に更新する。				
			成果	消防団の拠点施設の確保と消防力の強化につながった。				
		消防交通係	問題	財源の確保はもちろん、公共施設等総合管理計画との整合性も含めて今後の更新計画を策定していく必要がある。				
			対策	各消防施設の現状を把握し、必要性等を検討し、効率的な更新を図る。				
			事業費	18,840	40	0	0	0
02	消防ポンプ車更新事業	住民生活課	目的	経年劣化により老朽化している消防車両を更新する。				
			概要	消防団各部の消防車両を計画的かつ効率的に更新する。				
			成果	消防・防災力の維持・向上が図られ、消防団装備の充実強化につながった。				
		消防交通係	問題	財源の確保				
			対策	活動の困難な消防団各部の統合を検討し、それに合わせて効率的な更新を計画していく。				
			事業費	17,738	38	23,096	2,196	30,000
03	防火水槽整備工事	住民生活課	目的	消火活動に必要な水利の確保が困難な地区に対し、防火水槽の整備を進める。				
			概要	水利の確保が困難な地区に対し、計画的かつ効率的な整備を進める。				
			成果	火災発生時の速やかな水利確保と、効果的な消火活動につながった。				
		消防交通係	問題	財源の確保				
			対策	地域・地区の現状を把握し、計画的な整備を図っていく。				
			事業費	0	0	0	0	6,000
04	防犯灯設置費補助金	住民生活課	目的	夜間における犯罪の発生防止と通行者の安全を確保する。				
			概要	防犯灯を設置・更新する際の経費に対し、補助金を交付する。				
			成果	通行者の安全が確保され、町民の生活環境が改善された。また、区の電気料負担軽減にもつながった。				
		消防交通係	問題	LED化の計画的な更新と財源の確保				
			対策	地域地区の現状を把握し、計画的な更新を図る。				
			事業費	2,841	2,841	2,000	2,000	2,000
05	南会津町災害対策総合支援事業	住民生活課	目的	地域防災計画等各種マニュアルを定期的に見直し、地域防災力の充実を図る。				
			概要	職員初動マニュアル及び業務継続計画の作成、地域防災計画の見直し、ハザードマップの作成				
			成果	各種マニュアルの見直しを行うことにより、防災体制の改善・充実が図られ、自然災害等への迅速な対応ができる。				
		消防交通係	問題	各種計画、マニュアルをいかに住民に対して周知していくか、検討課題である。				
			対策	定期的な防災訓練を行い、練度を上げつつ有事の際に備える。				
			事業費	0	0	11,880	5,940	0
06	防災備蓄用品整備事業	住民生活課	目的	大規模な災害に備え、孤立する可能性のある指定避難所へ防災備蓄用品(保存食・飲料水)を整備する。				
			概要	避難所等に防災備蓄用品の整備を行う。				
			成果	整備することにより、災害発生等の非常時に際し、応急的な対応が可能とした。				
		消防交通係	問題	備蓄量の把握、備蓄倉庫の確保、計画的な更新				
			対策	地域・地区の現状を把握し、計画的な整備・更新を図っていく。				
			事業費	261	261	409	409	409
07	防災訓練事業	住民生活課	目的	災害時に備え、地域住民がどのような行動をとるべきか検証する。				
			概要	4地域持ち回りでの町防災訓練を実施する。				
			成果	訓練を積むことで、関係機関との連携が図られ、住民の防災意識の向上につながった。				
		消防交通係	問題	地域の災害特性に応じた、より実践的な訓練を実施していく必要がある。				
			対策	地域での防災に関する話し合いや関係機関とのネットワークの構築を図っていく。				
			事業費	37	37	0	0	0
08	町交通安全対策協議会補助金事業	住民生活課	目的	町内の交通の円滑化と交通事故の防止に関する総合的な対策を推進する。				
			概要	町の交通安全対策協議会へ補助金として、その運営を支援する。				
			成果	交通安全啓発、交通事故防止が図られ、町民へ安全・安心を与えられた。				
		消防交通係	問題	関係機関団体への効果的な支援や運営補助				
			対策	運営に対する合理化や組織の再編等を検討していく。				
			事業費	1,260	1,260	1,260	1,260	1,260
事業費(一般財源)の合計(千円)			40,977	4,477	38,645	11,805	39,669	6,369